

## 第5回 小学校再編準備委員会 次第

日時 令和6年12月19日(木)

午後6時から

会場 市役所東庁舎 東大会議室

### 1 開 会

### 2 教育長あいさつ

### 3 会議事項

(1) 校章の選定・校歌制作の経過について

(2) 通学方法について

(3) その他

### 4 その他

### 5 閉 会

## 新小学校「校章」の選定について

### 1 経過等について

---

- (1) 第3回 小学校再編準備委員会〔令和6年2月15日(木)開催〕
  - ・ 校章を新しく作成することとし、大町中の選定方法に倣い、公募により広く募集することを決定
- (2) 令和6年4月定例教育委員会〔4月16日(金)開催〕
  - ・ 新小学校「校章デザイン」募集要領(案)の協議
  - ※ 募集要領に基づき「5月下旬～7月1日」一般公募を実施
  - 募集結果：大町北部小学校 59人・65件  
大町南部小学校 39人・46件
- (3) 令和6年7月定例教育委員会〔7月25日(木)開催〕
  - ・ 新小学校「校章デザイン」募集結果の報告
  - ・ 新小学校「校章候補」選定方法の確認
- (4) 第4回 小学校再編準備委員会〔8月20日(火)開催〕
  - ・ 応募作品の中から、新小学校「校章候補」を選出
  - 選出点数：大町北部小学校 6点  
大町南部小学校 5点
  - 校章候補に選出されたデザインについて、再編対象校の保護者・児童及び教職員が投票し、その結果を添えて教育委員会へ報告することとなった。(北部小・南部小それぞれ投票により、評価を行うこととする。)
- (5) 保護者・児童、教職員向けアンケート〔9月30日(月)締切〕
  - ・ 選出された新小学校「校章候補」を、保護者・児童及び教職員に対し、アンケートを実施
  - 《実施方法》
  - 保護者・児童 … 「すぐーる」にて配信
  - 教職員 … 各校にて取りまとめ
- (6) 令和6年10月定例教育委員会〔10月17日(木)開催〕
  - ・ 保護者・児童・教職員からのアンケートを添え、選出作品を教育委員会に報告
- (7) 令和6年11月定例教育委員会〔11月21日(木)開催〕
  - ・ 校章デザインを選定
- (8) 令和6年12月市議会全員協議会〔11月27日(水)開催〕
  - ・ 校章デザインを公表
- (9) 校章デザイン表彰式〔12月12日(木)開催〕
  - ・ 校章デザイン制作者に対する表彰(認定証書及び謝礼の贈呈)

### 2 小学校再編準備委員会による選出作品及び投票結果について

---

次頁のとおり

### 3 新小学校の校章デザイン

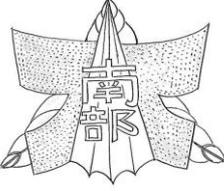
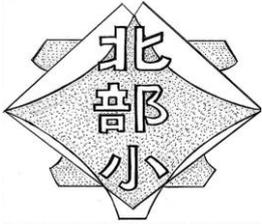
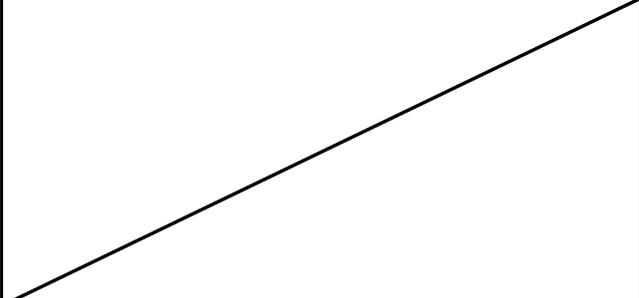
---

次々頁のとおり

# 新小学校 校章デザイン 投票結果

丸付き数字は順位

(小学校再編準備委員会での得票順)

大町北部小学校		大町南部小学校	
デザイン	投票数	デザイン	投票数
	<b>計 : 235 ②</b> 児 童 : 58 ③ 保護者 : 149 ① 教職員 : 28 ①		<b>計 : 130 ③</b> 児 童 : 67 ② 保護者 : 45 ④ 教職員 : 18 ③
No.21(準備委員会 : 8)		No.7(準備委員会 : 7)	
	<b>計 : 61 ④</b> 児 童 : 20 ⑥ 保護者 : 30 ④ 教職員 : 11 ⑤		<b>計 : 255 ①</b> 児 童 : 54 ③ 保護者 : 173 ① 教職員 : 28 ①
No.37(準備委員会 : 7)		No.12(準備委員会 : 7)	
	<b>計 : 55 ⑤</b> 児 童 : 28 ④ 保護者 : 15 ⑤ 教職員 : 12 ④		<b>計 : 221 ②</b> 児 童 : 91 ① 保護者 : 111 ② 教職員 : 19 ②
No.30(準備委員会 : 6)		No.8(準備委員会 : 6)	
	<b>計 : 166 ③</b> 児 童 : 62 ② 保護者 : 80 ③ 教職員 : 24 ②		<b>計 : 120 ④</b> 児 童 : 47 ④ 保護者 : 61 ③ 教職員 : 12 ④
No.27(準備委員会 : 5)		No.14(準備委員会 : 6)	
	<b>計 : 253 ①</b> 児 童 : 105 ① 保護者 : 135 ② 教職員 : 13 ③		<b>計 : 78 ⑤</b> 児 童 : 35 ⑤ 保護者 : 33 ⑤ 教職員 : 10 ⑤
No.34(準備委員会 : 5)		No.34(準備委員会 : 6)	
	<b>計 : 35 ⑥</b> 児 童 : 21 ⑤ 保護者 : 14 ⑥ 教職員 : 0 ⑥		
No.40(準備委員会 : 5)			

## 新小学校 校章デザイン

大町北部小学校		大町南部小学校	
			
〔補作前デザイン〕		〔補作前デザイン〕	
			
制作者	氏名 相澤 早苗 氏 住所 大町市	制作者	氏名 居関 孝男 氏 住所 京都市
<p><b>【デザイン理由】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 大町の鳥であり、特別天然記念物でもある雷鳥をイメージ。生き物をシンボルにする事で大町の子供達の成長を皆で大事に見守っていきたいとの思いを込めました。</li> <li>・ 小学校なのでかわいらしく仕上げました。</li> <li>・ 北部小・南部小という名前は全国にもたくさんあると思うので、大町だということを強調したく「大町」を入れました。</li> </ul>		<p><b>【デザイン理由】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「大町南部小学校」の「大」を星形にアレンジして描きました。重ね合わせた広がりから児童たちの期待と希望、豊かな水による波紋、全体からライチョウがたたずむ姿、そして中央部に配した校名で全国へアピールできるように表してあります。</li> </ul>	
<p><b>【市教育委員会での主な意見】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 児童、保護者からのアンケートでの得票数が多かった。</li> <li>・ 新しい学校ができるという観点からも「大町北部」「大町南部」が明記されていた方が良い。</li> <li>・ 市の鳥であるライチョウをデザインに取り入れている。</li> </ul>			

※ 上記デザインの著作権は市教育委員会に帰属することとしており、特許庁の特許情報プラットフォーム(J-PlatPat)で類似性のあるデザインを検索したところ、現時点では確認されなかった。

## 新小学校「校歌」制作の検討経過について

### 1 制作方法について

小学校再編準備委員会において、校歌制作の方法は、大町中学校の例に倣うこととされたため、校歌検討有識者会議を設置し、作詞家・作曲家候補を選定していくこととした。

校歌検討有識者会議 委員（構成は、大町中学校校歌制作時と同様）

所属等	職名	氏名	備考
筑北村教育委員会	教育長	内川 雅信	元 県音楽教育学会会長
池田小学校	校長	工藤 美恵	県合唱大会実行委員長
長野県合唱連盟	理事長	中村 雅夫	
元本郷小学校	校長	長澤 昭壽	大町岳陽高校校歌選定関係者
大町市少年少女合唱団	指導者	山崎 郁子	
大町東小学校	校長	高山 俊彦	再編対象校 校長
大町西小学校	校長	井口 博司	再編対象校 校長
大町南小学校	校長	大野 技	再編対象校 校長
大町北小学校	校長	乾 ゆり	再編対象校 校長

### 2 制作経過について

R6. 5. 13 校歌検討有識者会議（第1回） / R6. 6. 25 校歌検討有識者会議（第2回）

R6. 7. 25 校歌検討有識者会議（第3回）

[決定事項]

項目	大町北部小学校	大町南部小学校
作曲家	横山 潤子	三宅 悠太
作詞家	木坂 涼（作曲家から推薦）	宮下 奈都（作曲家から推薦）
校歌の コンセプト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 大町市の歴史・伝統を尊重し、子ども達が夢や希望を持ち、新しい学校への期待を感じられる、明るいイメージとなる曲</li> <li>・ 北アルプスの麓に位置する雄大な自然、高瀬川をはじめとする清冽な水に育まれた環境で育つ子ども達が、健やかに、生き生きと未来に進んでいくことが表現された曲</li> <li>・ 小学生が歌いやすい曲（あまり難しい詩や曲調にならない曲）で、長く歌い継いでいける曲</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 北アルプスの麓に位置する地域（厳しさ・雄大さ・静けさ）</li> <li>・ 仁科三湖に代表される豊富な水資源</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 松林に囲まれた学び舎</li> <li>・ 裾野に広がる田園風景</li> <li>・ 国宝仁科神明宮に代表される、歴史のある地域</li> </ul>
曲の長さ	2番又は3番まで。内容は制作者に一任。（東小・北小程度の長さ）	
音域	小学生が発声できる音域	
歌唱形式	斉唱	
伴奏の難易度	音楽教諭が演奏できる程度	
キーワード	再編対象校からアンケートを募り、校歌に入れてほしいキーワードを制作者に伝えることとする。	

学校から出されたキーワード	アルプス（北アルプス） / 木崎湖・中綱湖・青木湖（仁科三湖） / 鹿島槍ヶ岳（鹿島）・爺ヶ岳（爺）・蓮華岳（蓮華） / 高瀬川 / 笑顔 / 努力・希望・協力	アルプス（北アルプス） / 仁科神明宮 / 高瀬川 / 緑（自然）に囲まれた / 元気 / 努力・希望・協力
---------------	--	--

### 3 今後の予定

---

令和7年7月を目途に校歌完成。令和7年度2学期から新小学校の校歌を練習

#### 【作詞家・作曲家プロフィール】

##### 《大町北部小学校》

###### 〔作曲〕

◆ よこやま じゆんこ 横山 潤子 氏

広島県出身。東京藝術大学音楽学部作曲科卒業、同大学院修了。NHK全国学校音楽コンクールの審査員なども務めている。  
現在、合唱・室内楽の分野を中心に作曲・編曲を数多く手がけている。

###### 〔作詞〕

◆ きさか りょう 木坂 涼 氏

埼玉県出身。和光大学人文学部芸術学科卒業。詩集『金色の網』にて芸術選奨文部大臣新人賞受賞。  
近年は児童文学、絵本などのほか海外の児童文学の翻訳を多数手がけている。

##### 《大町南部小学校》

###### 〔作曲〕

◆ みやけ ゆうた 三宅 悠太 氏

東京都出身。東京藝術大学音楽学部作曲科卒業、同大学院音楽研究科修士課程作曲専攻修了、音楽学部教育研究助手を3年間務める。  
現在は聖心女子大学、エリザベト音楽大学、都立総合芸術高等学校にて講師を務める。

###### 〔作詞〕

◆ みやした なつ 宮下 奈都 氏

福井県出身。上智大学文学部哲学科卒業。2004年「静かな雨」で文学界新人賞佳作。2016年「羊と鋼の森」で本屋大賞受賞。著書に「スコーレNo.4」「よろこびの歌」「誰かが足りない」「太陽のパスタ、豆のスープ」など多数。

学校再編に関する保護者説明会 会議報告

1 開催状況

回	開催日時 (会議時間)	場 所	参加 人数	内 訳
1	R6. 9. 26 (木) 午後 4 時 (午後 4 時～午後 6 時)	大町東小学校 理科室	35名	東小保護者 29名 北小保護者 1名 幼保保護者 1名 そ の 他 1名 学校関係者 3名
2	R6. 9. 27 (金) 午後 4 時 (午後 4 時～午後 5 時)	大町北小学校 体育館	13名	北小保護者 7名 幼保保護者 1名 そ の 他 1名 学校関係者 4名
3	R6. 10. 1 (火) 午後 4 時 (午後 4 時～午後 5 時)	大町西小学校 体育館	22名	西小保護者 13名 東小保護者 1名 南小保護者 1名 幼保保護者 4名 そ の 他 1名 学校関係者 2名
4	R6. 10. 4 (金) 午後 4 時 (午後 4 時～午後 5 時)	大町南小学校 体育館	18名	南小保護者 9名 東小保護者 2名 西小保護者 1名 幼保保護者 1名 そ の 他 2名 学校関係者 3名
5	R6. 10. 6 (日) 午前 10 時 (午前 10 時～正午)	市役所 東大会議室	45名	東小保護者 15名 西小保護者 7名 南小保護者 3名 北小保護者 6名 幼保保護者 9名 そ の 他 4名 学校関係者 1名
計			133名	東小保護者 47名 西小保護者 21名 南小保護者 13名 北小保護者 14名 幼保保護者 16名 そ の 他 9名 学校関係者 13名

教育委員会出席者 : 学校教育課長・学校再編係長・学校再編係担当者 3名

2 会議概要 (保護者からの質疑・意見) 別紙のとおり

「学校再編に関する保護者説明会」における保護者からの質疑・意見

(順不同)

【通学方法全般に関する質疑・意見】

通番	開催場所	保護者からの質疑・意見	事務局の回答
1	東小	通学方法を決定するスケジュールを教えてください。	再編準備委員会での協議・決定をいただき、今年度末までに示していければと考えている。
2	東小 市役所	直線距離で決めている根拠はあるのか。 直線距離2km未満は徒歩の案となっているが、実際の道のりは2km以上ある。なぜ直線距離2kmの案となっているのか。	中学校再編の通学等検討委員会において、直線距離で範囲を測った方がより公平ではないか、ということで決定した経過から、それに準じて事務局案を示している。 国で示している道のりの距離数の目安があり、小学生は4km、中学生は6kmとなっている。ただ、大町市は気候の面や高低があるため現在の案のように示している。中学生は直線距離2.5km以上がスクールバス等の対象となっているので、小学生は直線距離2.0kmで案とした。
3	北小	電車併用について、南大町駅＝北大町駅への接続が悪いとあるが、例えば、南大町駅から乗車する子どもは、接続が悪いためスクールバスを採用、北大町駅より北から乗車する子どもは電車併用を採用したらどうか。	大町北部小学校で電車を使用する場合、北大町駅が最寄りとなる。北大町駅より北の児童についての電車通学も検討したが、小学生だけで電車に乗るという懸念や、全体のバランスを見て全員スクールバスという事務局案を示した。

【学校整備に関する質疑・意見】

通番	開催場所	保護者からの質疑・意見	事務局の回答
4	東小 市役所	旧第一中学校での行事の際、駐車場がなかったという話を聞いた。大町北部小学校の行事の際に使用できる駐車場はあるのか。全校の行事の際、旧第一中学校の周りには空き地や駐車できる場所が無い。その場合、近隣の場所に駐車しても良いのか。	保護者の全員の駐車場を確保することは難しいため、近隣の場所を借りる必要がある。その他に、来校者用として西側にあるプールと周辺を整備し駐車場にする予定としている。 運動会の際は、グラウンドを駐車場にすることはできないので、近隣の場所を借りる必要がある。現段階では、どこを借りるか検討していない。
5	北小 市役所	大町北部小学校にスクールバスの停車場所はあるのか。また、保護者が児童を学校近くまで送迎しているという実態があるが、駐車場の整備予定はあるのか。 旧第一中学校でのバスの駐車は車道へはみ出していた。大町北部小学校になったらどうするのか。	旧第一中学校体育館北側をバスのロータリーにする予定。来校者用として西側のプール周辺を整備し駐車場にする予定としている。
6	南小	南部小学校の校舎は改修するのか。	大規模な改修は、令和8年度の開校後を目指している。トイレについては、開校前の令和7年度に全て洋式化と乾式化をする予定。
7	市役所	大町北部小学校のトイレは全て洋式になっているか。	大町北部小学校は改修の際、全て洋式化する予定。大町南部小学校については、令和7年度中に全面的に洋式化する予定。
8	市役所	新小学校内にプールを造らないことは決定しているのか。	大町北部小学校にはプールを造らず、授業については大町スイミングスクールで実施することに決定している。
9	市役所	中学生と小学生に対しての必要なグラウンドの広さは違うと思う。なので、改修するときに少しグラウンドを削って駐車場にしたらどうか。	-
10	市役所	北部小学校の児童クラブは校内に作ると聞いているが、場所や広さ、収容人数、迎え場所の予定を教えてください。	旧第一中学校体育館2階の柔剣道場を改修するため、その広さで児童クラブにする予定としている。収容人数は把握していないが、新小学校の収容人数を考えて設計していることは聞いている。お迎えについては、体育館入口から入り2階に来ていただくようになる。

【スクールバスに関する質疑・意見】

通番	開催場所	保護者からの質疑・意見	事務局の回答
11	東小	大型バスは何人乗車できるのか。	50人乗車できる見込みでシミュレーションをしている。
12	東小 北小	登校時は徒歩通学、下校時は帰る家が別で、直線距離が2kmを超える場合、下校時のみスクールバスに乗車させるということは可能か。	別の家へ帰宅させたい場合について、下校時のみスクールバスへ乗車することはできない。現在もそのような運用はしていない。
13	市役所	スクールバスについて、習い事の関係で登校と下校で別コースのスクールバスに乗車しても良いのか。	家庭の事情によるものは対応できない。
14	市役所	基礎疾患のある児童については、特例として公共交通機関の登校を許可してほしい。	-
15	東小	徒歩通学範囲の直線距離2.0kmについて、この事務局案を示したということは、この予算額とバスルートで決定しているか。	あくまでも案なので、小学校再編準備委員会で徒歩通学範囲が直線距離1.5kmや、その他の直線距離になった場合には予算を確保できるよう努力する。
16	東小	学校へ行くより停留所の方が近いが、バスの通学距離に該当していないと乗車できないのか。	自宅から学校までの直線距離2.0kmが徒歩通学範囲になった場合、それよりも近い児童については徒歩でお願いしたい。
17	東小	直線距離でなく、徒歩通学距離をGoogleマップで測って「何km以上」という基準でも良いのでないか。	-
18	北小	直線距離2kmだと同じ地区の中で、スクールバス通学と徒歩通学に分かれる。直線距離2km以上と未満の境目になっている地区は、地区の中で話合って通学方法を統一したい。2km未満でも同じ地区で乗車している児童がいた場合、乗車させてほしい。	-
19	市役所	直線距離で区切るのは分かりやすいと思うが、実際の歩いた時間で基準をつくったりするのはどうか。	-
20	市役所	小学生は冬期間の基準を定めないとあるが、特例はつくらないのか。	事務局案なので決定したわけではない。
21	東小 西小 市役所	子どもの生活リズムに関わってくるので、早めにスクールバスの時刻表を示してほしい。	現在示しているのは案なので、時刻表は決定していない。小学校再編準備委員会で決定したら早めに時刻表を示す。
22	市役所	案にある、コミュニティバスも併用した方が良いのでないか。	小学1年生～小学6年生という、幅の広い世代の児童が乗車する中で最も適切な通学方法を考えた結果、添乗員のいるスクールバスとした。

23	市役所	市民バスが運行していない時間をスクールバスとして運行することはできないか。	<p>市民バスのコースの関係もあり、それをスクールバスとして運行できるかは教育委員会だけでは分かりかねるが、バス会社と情報交通課で検討する。</p> <p>現在、市民バスとして運行している車は、マイクロバス又はワンボックスとなっている。小学生の通学方法として考えた場合、市民の方が乗車できなくなってしまう可能性がある。また、市民バスの路線は国土交通省に提出し決定されているので、調整するのに時間がかかる。</p> <p>大町中学校のときに市民バスの路線を変更した経過はあるが、市民バスの路線と時間で、南部小学校と北部小学校に行くルートが無かったので通学方法案とならなかった。もし、市民バスを運用した良い通学方法があれば検討していきたい。</p>
24	市役所	大町南部小の北ルートについて、大町東小から大町南小までバスでどのくらいかかるのか。学校から停留所までのバスと停留所から家までで、場合によっては1時間ほどかかるのではないか。冬になると日が暮れるのも早いので安全面が心配。安全は確保できているのか。	大町東小から大町南小までは10分～15分で到着できる見込みなので、1時間はかからない。ちなみにすべてのルートでの最大乗車時間は30分と見込んでいる。
25	東小 西小	スクールバスで通学する際の、学校までの所要時間を教えてほしい。	自宅から停留所までの時間のほか、スクールバス乗車時間は最長で30分と見込んでいる。
26	南小	大町南部小に大型バスの駐車スペースが必要とあるが、現状でどこを考えているか。	大町南部小の敷地内と周辺含め数か所で検討しているが、まだ決定していないのが現状。
27	北小	スクールバスの停留所へ行くまでの間や、児童の体調不良によって保護者が迎えに行くときの対応はどうなっているか。	<p>スクールバスの停留所までは、保護者の方に見守っていただいたり、バス停に何時までに行くんだよ、といった指導をしながら乗車していただきたい。また、間に合わなかった場合については、例えば家に一度帰ってくるようにと伝え対応していただきたい。</p> <p>スクールバスに乗車する児童が、体調不良で早退した場合について、添乗員は乗車した児童と降車した児童の点呼を取っているため、バス会社へ連絡する必要はない。</p>
28	東小	バス停までの通学路は、教育委員会が示してくれるのか。	保護者に決定していただくのが現状となっている。
29	東小	停留所付近で遊んでいたたり、少しの時間停留所から離れたときにバスに乗り遅れないか心配。	-

30	東小	どの家庭もその日の状況があるので、点呼の際にいない児童の確認を丁寧にしすぎていると、スクールバスの時刻表の時間通りにいかないと思う。最終的には、親が子どもとのコミュニケーションを図り、例えば、時間に間に合うように行きなさいとか、間に合わなかったら家に帰ってきなさい、というやりとりをしなければいけないと思う。求めすぎずに、こういった部分は親が動くことだと思う。	-
31	東小	最初から2km歩くのが大変と思うところはあるかもしれないが、最初の1か月は心配で慣れるまでは毎朝一緒に歩いたりした。そういった、親がやれることはやるべきだと思う。	-
32	北小	スクールバスの停留所へ行くまでに、横断歩道が無かったり、歩道が狭かったりする。通学路の整備はするのか。	横断歩道をつくるということは難しいと思うが、通学路が決定したらできるところから整備をしていく。
33	市役所	山下ポケットパークを停留所としたのはなぜか。	大型バスを止められ、安全な乗降ができる場所ということで、バス会社との検討の結果、山下ポケットパークを案として挙げた。
34	市役所	県道は交通量が多く、渡らせるのは怖いので安全対策をしてほしい。	山下ポケットパーク周辺は横断歩道も整備されていたので、今回案として挙げた。通学路の安全点検は、毎年度実施している。必要に応じてグリーンベルト等の対策を図っていく予定としている。
35	東小	バスの席に空きがあれば低学年を乗車させてあげてほしい。	-
36	東小	小学1年生で直線距離最長1.9km歩くのは厳しいと思う。バスの距離に関して低学年を優先させてほしい。	徒歩通学範囲の直線距離2.0kmの案については、現状の直線距離で西小・北小最長1.7km、南小最長4.2km、東小最長2.0kmという距離を通っているため徒歩通学可能と考えた。また直線距離1.5kmとするとバス運転手、バス台数、添乗員などの不足等の理由で全員乗車することができない。
37	市役所	1年生と2年生の直線距離は、もう少し短く設定してほしい。	-
38	東小	既存の停留所だけでなく、新しい停留所をつくってほしい。	安全な乗降が確保できる場所を基準としている。今回ご意見としていただき、小学校再編準備委員会で協議いただく。
39	東小	停留所を設定してから、新小学校の位置を決めるということはないのか。	新小学校の位置については、今まで慎重に審議をして決定した。
40	東小	東小だけでなく、公民館等はスクールバス乗車場所にならないのか。	バス会社からも、県道沿いは通勤時間と重なる朝に横付けするのは難しいということと、東小と山下のポケットパークが大型バスを転回させられると聞いているため、現在の案となっている。

41	東小	現在の案では、神栄町の子どもはスクールバスに乗車できないということか。	今回の事務局案では、直線距離2.0kmのもので示しているのですが、神栄町はスクールバスの対象になっていない。小学校再編準備委員会で徒歩通学範囲が変更になった場合はバスのルートを再度考える。
42	東小	ザ・ビッグを停留所予定としているが、朝7時から開店しており車通りがある。北口を停留所にするとか工夫してほしい。大型バスの転回も厳しいと思われる。	停留所として正式にお願いをすることになれば詳しい話をしていく。
43	東小	ザ・ビッグがスクールバス停留所になった場合、車通りもあり危険だと思うので、スクールゾーン等目に見える待合所があればよい。	-
44	東小	ザ・ビッグを停留所にするより、車通りの少ないコスコを停留所にしたらどうか。	ザ・ビッグを停留所にするとは決定したわけではないので、いただいた意見も含め、より良い場所を検討していく。
45	東小	次回の保護者説明会があるときには、停留所の場所が分かりやすいように写真があるとありがたい。	-
46	市役所	大町南部小北ルートに乗降場所は既に決定しているのか。	案を示しているため決定ではない。より良い停留所があれば検討していきたい。
47	市役所	バスが転回できる場所が必要とあるが、ふれあいバスは転回を普段していない。これは何に意味があるのか。	今回、対象人数が多くなることからバスの種類が大型になる。バス会社と検討を進めていく中で、マイクロバスなら転回をしなくても運行できるが、大型バスだと校内、停留所等で転回をする場所が必要になってくる。
48	市役所	スクールバスの添乗員の役割は何か。添乗員が足りないだけの場合は、一緒に乗車する大町中学校の生徒が面倒を見てあげれば良いのでないか。	降ろし忘れ等の事故が万一にも発生しないよう添乗員を配置している。また、何か起きた時の責任を考えたときに、添乗員は必要である。
49	南小市役所	スクールバスに乗車した場合、費用は保護者負担なのか。バスと電車の併用案があったが、その場合定期券は保護者負担になるのか。	対象児童は全て公費負担としているため、保護者負担はない。
50	東小	家が旭町だが、雪が多いので、できれば冬期間だけスクールバスに乗車させてほしい。	-
51	東小市役所	大型バスではなく、マイクロ数台でスクールバスを運行した方が良いのでないか。	バス運転手、バス台数、添乗員などの不足等の理由で、現在の案よりバス台数を増やすことが難しい。
52	東小	スクールバスのルート案について、大町南部小南ルートで国営公園入口の児童を乗車させる想定としているが、大町南部小北ルートで乗車させることはできないか。	決定したルートではないので今後検討していく。

【徒歩通学に関する質疑・意見】

通番	開催場所	保護者からの質疑・意見	事務局の回答
53	北小	徒歩通学の児童がバイパスを歩く際、車通りが多く危険だと思う。柵とかフェンスを立てて道に出ないようにするとか、安全に通学できるよう対策は考えているか。	再編に向けて安全な通学路を確保するためにグリーンベルト等の対策を図っていく予定としている。出来る事と出来ない事があるというのはご理解いただきたい。
54	東小	通学路の推奨ルートを作成して提示してほしい。	教育委員会では通学路を定めていない。保護者の皆様が通学路を学校に提出してもらい、それを元に学校で判断する。
55	東小	全て学校で判断するのは教員の負担が多すぎる。保護者が安心して通学路図面を提出するには、ある程度の推奨ルートは必要だと思う。	-
56	東小	旧大町北高校の前の道路が拡幅工事予定だが、学校再編のための工事なのか。	通学路だけでなく、利用される方のことを考えて行われる工事となっている。
57	北小	通学路の安全性を考え、かなり迂回をしなければいけない現状があると思う。この実態を把握しているのか。また、実際の児童の歩行距離を把握しているか。	それぞれの児童の道のりまでは把握できていないが、場所によって迂回しなければいけない場合も想定している。しかし、公平性を考えたときに基準として直線距離を設けた。それを基に今回事務局案を示している。
58	北小	徒歩距離では判断しないということで良いか。	現在も個々の道のりの徒歩距離は把握していないので、事務局案としてはそのように示した。ただ、直線距離2.0kmの場合、徒歩距離最大3kmは超えないものと想定している。
59	北小	徒歩距離最大3kmを超えた場合はスクールバスに乗車させてくれるのか。	小学校再編準備委員会で協議いただく。
60	市役所	通学路の安全点検の具体的な時期を教えてください。	今年度については、冬にかけて除雪の面等を踏まえて安全点検を行う。10月に市内の建設業組合と建設課・学校教育課で意見交換会を設けることとしている。その中で出てきたものや、建設業組合が保護者に出しているアンケートを元に、出来るところから安全を確保していく。
61	市役所	地下道を通学路とする場合、監視カメラを設置してほしい。	-

【その他】

通番	開催場所	保護者からの質疑・意見	事務局の回答
62	東小	前から運動着を統一してもらいたいと意見しているが、大町南部小学校の運動着はどうなるのか。	現在、南小のみ違った運動着になっている。再編を進めていく上で、旧市内小学校で統一するのか、学校ごとに統一するのかまだ決定していないが、いずれにしても統一はするよう検討している。
63	東小 南小	来年の1年生の運動着はどうなるのか。1年しか使わないので、新小学校になってまた買い換えると負担が大きい。地域の商品券等を配ってほしい。東小は少数で大町南部小学校へ通う。南小の子どもと運動着が違っていると目立つので、検討していただきたい。	すぐに新しいものに買い替えなければいけないわけではない。
64	東小	大町南部小学校より、大町北部小学校の方が近い。学区外で希望すれば大町北部小学校に通わせることはできるか。	家庭環境の都合等で教育委員会が許可できるものについては、区域外通学できるが、近いからという理由だけではできない。
65	市役所	学校を指定出来ないということで決まっているということだが、通学区域は何に基づいて決められているのか。	教育委員会が決めた場所へ通っていただくよう、条例（規則）で決まっている。
66	市役所	現在、家庭の事情で区域外通学をしている。新小学校になっても特別な事情での指定校変更はできるか。	新小学校になっても特別な事情がある場合は区域外通学できる。
67	南小	南部小学校の開校時には、1学年何クラスの見込みとなっているか。	普通学級で11学級、3学年のみ1クラスで、その他の学年は2クラスの見込みとなっている。
68	市役所	在校生は途中で環境が変わるので心配。	急に環境が変化しないように現在、学年ごとではあるが交流事業を実施している。
69	市役所	行事の取捨選択を早めに明らかにして、もし統一するものがあるれば各学校それに向けて活動させてほしい。	各小学校の校長先生を筆頭に新小学校のビジョンやグランドデザインを検討していただいている。来年度から、それを元に新小学校に開校に向け活動していく。
70	市役所	再編のことについて、保護者から目に見えにくいのでこまめに情報発信をメール等でしていただきたい。	決定したことや検討していることについて、こまめに情報発信をしていくよう心がけていく。
71	東小	現在実施している芸術祭の予算は2億となっている。なぜ子どもたちのために使わないのか。学校教育の予算に回せば、直線距離1.5kmの範囲にいる児童もスクールバスに乗車できるのではないか。	-
72	東小	他の学校の保護者説明会で出た意見をQ&Aのような形で共有してほしい。	-

# 通学方法（案）について のアンケート結果について

・アンケート対象：

グーグルフォーム…市立大町南、西、東、北小学校、大町市内保育園（八坂・美麻以外）

紙面アンケート…大町市内幼稚園全児童

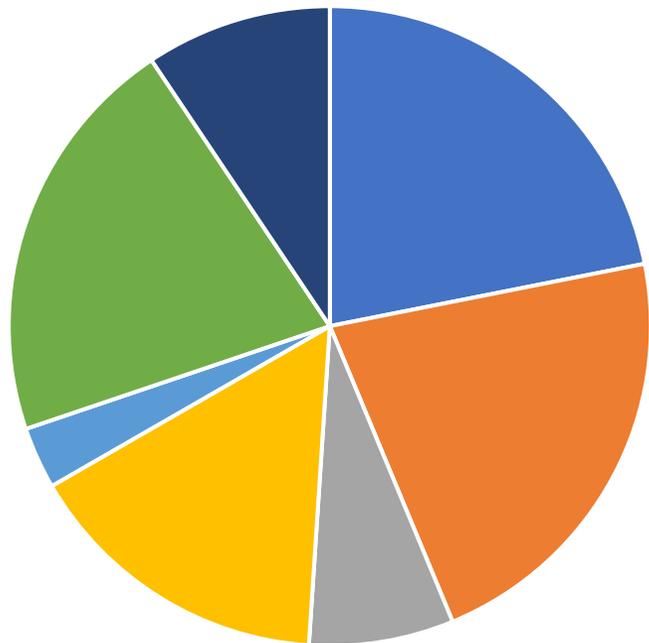
・アンケート内容：通学方法（案）についてを参考にスクールバスの適応基準を直線、のべ、低学年による特例の中でよいと思うものを選択。また選択した理由、スクールバス利用状況、新小学校のスクールバス停について候補をアンケートしました。

・アンケート結果…幼稚園回答数77件（46％）保育園69件（20％）

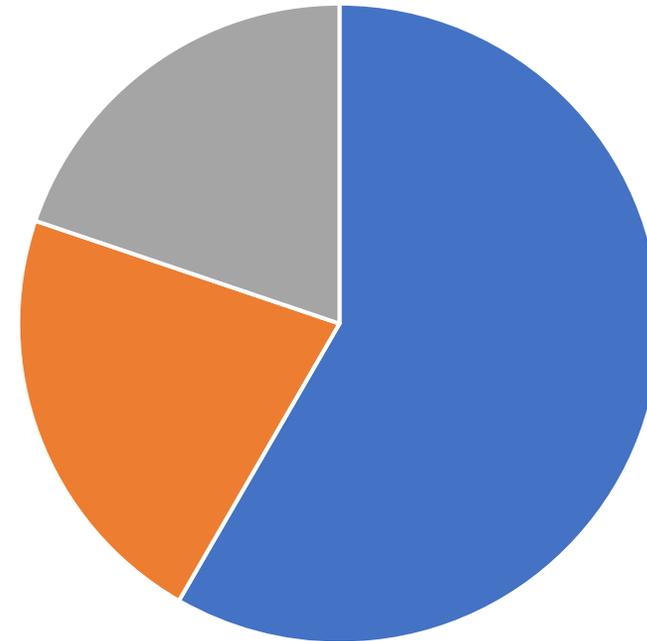
小学校回答数241件

# スクールバス適応範囲でよいと思うものは？

適直線で2km未満か？直線2kmかがよいか？



- 直線距離で1.5km
- 直線距離で2km
- 直線距離で2.5km
- 直線距離で2.0km以上かつ低学年は1.5km以上
- 直線距離で2.5km以上かつ低学年は2.0km以上
- のべ2.0km
- のべ2.5km



- 直線距離2km未満
- 直線距離2km
- 直線距離2km以上
-

# 具体的な理由 直線距離1.5km

PTAアンケート調査結果 (PTA作成)

- 夏の暑さも厳しくなり、低学年の間の体力を考えると、このくらいが良いと感じます。
- 現在の北小から約1.5キロの地区に住んでいるが、歩かせるには厳しすぎて毎日車で送迎しているため。
- 距離が長すぎると事故や事件の危険が増えるので、長すぎない距離、低学年の子なら1キロ前後が通学距離にちょうど良いと思います。
- コストのバランス。本心を言えば冬は通学路が積雪で見通しが利かなくなることや松糸道路の工事が始まってしまった場合遠回りを強いられる児童も多いと思うので予算が許すのであれば1.5km以上が適当であると思います。
- **子供が少なく、1人で歩かせるには危険**
- 大町は下校も先生の見守りもなくバラバラで1人で歩いている子供も多い。1.5kmでも心配(堀六町)
- 近年の極端な酷暑、大雪の日、大雨の日など徒歩通学に不安要素がたくさんあるので、出来るだけ多くの児童が該当できる条件が良い (須沼)
- 低学年は2.0kmだと歩く時間がかかる。直線1.5kmくらいの距離ですが、下の子が低学年で入学する時に上の子が高学年なので、一緒に登校してもらいたいが、低学年だけバスOK、高学年はNGとなると、一緒に登校できない。(借馬)
- 5歳児に1.5km以上歩かせるのは、時間的にも、子どもと親の気持ち的にも非常に負担です。中学生に近い6年生と、幼稚園児に近い1年生を同じ扱いにしないでいただきたい。

# 2.0かつ低学年1.5km

- ・私自身、中学校1年生までバス通学だったのが転校により中学校2年生から片道1.5km徒歩通学となりましたが歩き慣れていない足には最初歩ききれませんでした。最近の子ど  
もたちとは大町でも距離を歩き慣れていないと思うのでは低学年と高学年で対応を変え  
る必要があると思えます。またランドセル自体が1年生には重い事も普段のひとつで  
極的にランドセル以外の鞆を推奨するようにして欲しいです。(大町)
- ・直線距離は実際歩く距離とは違うので、グーグルマップ使用すると学校までの徒歩距  
離算出すぐでもきまいません。冬季は正直歩道も狭くなり小学生の徒歩心配なので乗り  
たい人はみんな乗っても良いような気がします。
- ・北部小においては、直線距離だけでなく高低差も考えるべき(大原)
- ・幼稚園からすぐに直線距離で2kmは長いと感じる。また、夏の炎天下、または、冬の  
雪のなか過疎地において1人で歩いて行くことに不安が強い(借馬)
- ・直線距離と実際に歩く距離は変わってくるので、冬季の事も考えるとなるべく短い距離  
での基準にしておいた方が良いと思うから
- ・直線距離2kmだと、子どもの足で通学するのは大変だと思う。(相生町)
- ・低学年が2キロは大変と思われる、また危険な道路や交差点もあるため。(神栄町)
- ・直線距離と実際に歩く距離は変わってくるので、冬季の事も考えるとなるべく短い距離  
での基準にしておいた方が良いと思うから(高根町)
- ・低学年から2.5キロ以上、往復しかも直線距離では不安しかない。バス停も、ビッグ駐車  
場内では大きな事故につながりかねない。低学年はバス通学もよい(十日町)
- ・低学年は危険なため(北原)
- ・低学年が2キロは大変と思われる、また危険な道路や交差点もあるため(大新田)



# 具体的な理由 のべ2km その2

PTAアンケート調査結果 (PTA作成)

- 通学路が、歩く距離になるから。決して、直線では学校には通えないと思います。低学年では2キロ歩くのは体力的に大変だと思います。(旭町)
- 低学年児童のことも考え、のべ距離2kmがいいと思いました。(上一)
- 同心円での割り振りは不公平感が大きい(山下)
- 直接距離は実際に即していないため。(社)
- 直線距離にしてしまうと、通れなく迂回をしなければならず距離が伸びてしまう子が居ると思うので大変だと思う。低学年高学年と距離を分けるのは兄弟関係が合った場合親が大変になると思う。(平)
- 低学年にとっては中学校と同じ基準にしてしまうには大変だと感じたため(俵町)
- 実際歩く距離は長くなる事を考えると、500m~1キロ程増えると考えて(俵町)
- 直線距離よりは、Googleマップなどで実際の距離を出した方が分かりやすいのでは？低学年は冬場だけでもバスを利用できたらありがたいご家庭もあるかと思います。(宮田町)
- 1.5は近すぎる、1.5は近いイメージ、2kmからバスでいいのかなと思ったよいのではないかと(俵町)
- バス適応を距離を増やせば、バスの運営費がかさむので、市の財政が心配。(大原)
- 直線距離で結んだ線上を全く通らず、大きく迂回する通学路であるため(高根町)

# 具体的な理由 直線距離2km

PTAアンケート調査結果 (PTA作成)

- 低学年で今2.2km歩いているから (社)
- 教育委員会の理由で納得できる。Googleマップなどでのべ距離を調べたとしても、通学していく中で危険箇所を発見して通学路変更することもあると思う。その場合、のべ距離が変わればバスが適応になる・ならないが変わるかもしれないので、通学方法決定が煩雑になるため、直線距離でよいと思う。
- 子供の頃2km程の距離は徒歩通学だった為 (大黒町)
- 特にはないが、市教育委員会が示した方針で問題ないと感じたから。 (十日町)
- 中学でも2キロ超えると、徒歩は大変だと話しを聞く。 (相生町)
- ・できるだけ歩いて体力をつけて欲しい。(都会の子に比べて、歩く事が少ないので)ただ、歩くのが苦手な子もいると思うので、バスか徒歩か選択できるようにして欲しい。(西原)
- 今までの基準のまま (社)

# 具体的な理由 のべ2.5km

PTAアンケート調査結果 (PTA作成)

- 実際に現時点で2,7km歩いているため (西山)
- 直線距離よりも、実質の移動距離の方が納得できるので (旭町)
- 我が家は学校まで3キロ以上あるが、朝は暗いうち、帰りは薄暗くなってから帰宅する時があり、結局家族が送迎になって負担が大きい。 (泉)
- 直線距離では意味がないと思います。子どもが歩くのは通学路なので。道の距離で判断するべき。 (上原)
- 直線距離では推し量れない なるべくスクールバスを利用したい (南原町)
- 実際、大人でも2キロを往復、出勤時に歩くと考えると大変で、疲れると 생각합니다。登下校だけでなく、学校でもたくさん、歩いて運動している、子ども達の事を考えるとどうでしょうか？ (相生町)
- 新学校から自宅までの直線距離と実際の登校距離に差がある為、一律直線距離で決める方法には疑問が残ります。スクールバスの対象外地区でギリギリ対象外になるご家庭に対しては実際の登校距離を考慮した上で、判断して頂きたい。 (大新田)
- 現在、4kmを徒歩で通学している地区もあると聞きました。遠いと大変だけど体力がつくから、悪いことばかりではないですね。そしてバス適応にしても利用者が少なく、運行費用だけ高くかかるのは無駄だと思います。 (南原町)
- 直線距離だと基準に満たなくても、実際の通学ルートだともっと距離が長くなるケースもあるため (北原)

# 具体的な理由 直線距離2.5km PTAアンケート調査結果 (PTA作成)

- ・今の北小、南小、東小の子は、もっと長い距離を歩いて通学している子もいると思うが、低学年の子だと3キロ程度くらいが徒歩で1時間かからないくらいだと思うから (北山田)
- ・全国平均に合わせて実施すれば良い (桜田町)
- ・慣れない通学路を使うことに対する不安 (神栄町)

# 具体的な理由 直線2.5かつ低学年2.0

- ・あまりに距離があると歩くことで疲れてしまい、勉強に支障が出そうだから。(俵町)
- ・歩くことでつく体力や社会ルールの学習がある。八坂や美麻の小学校では長距離で歩いている子もいる。(俵町)

# 現行のスクールバスについて

- 質問項目…スクールバスの利用頻度は？

- 回答数19名

①毎日…19名 ②2～3日/週…0名

- 質問項目…現行スクールバス現行のスクールバスの改善点はなにかありますか？

- 回答数19名

①乗車するかどうかの連絡方法を改善してほしい…8名

②バス乗車時間を25分以内にしてほしい…7名

③バス乗車時間を20分以内にしてほしい…1名

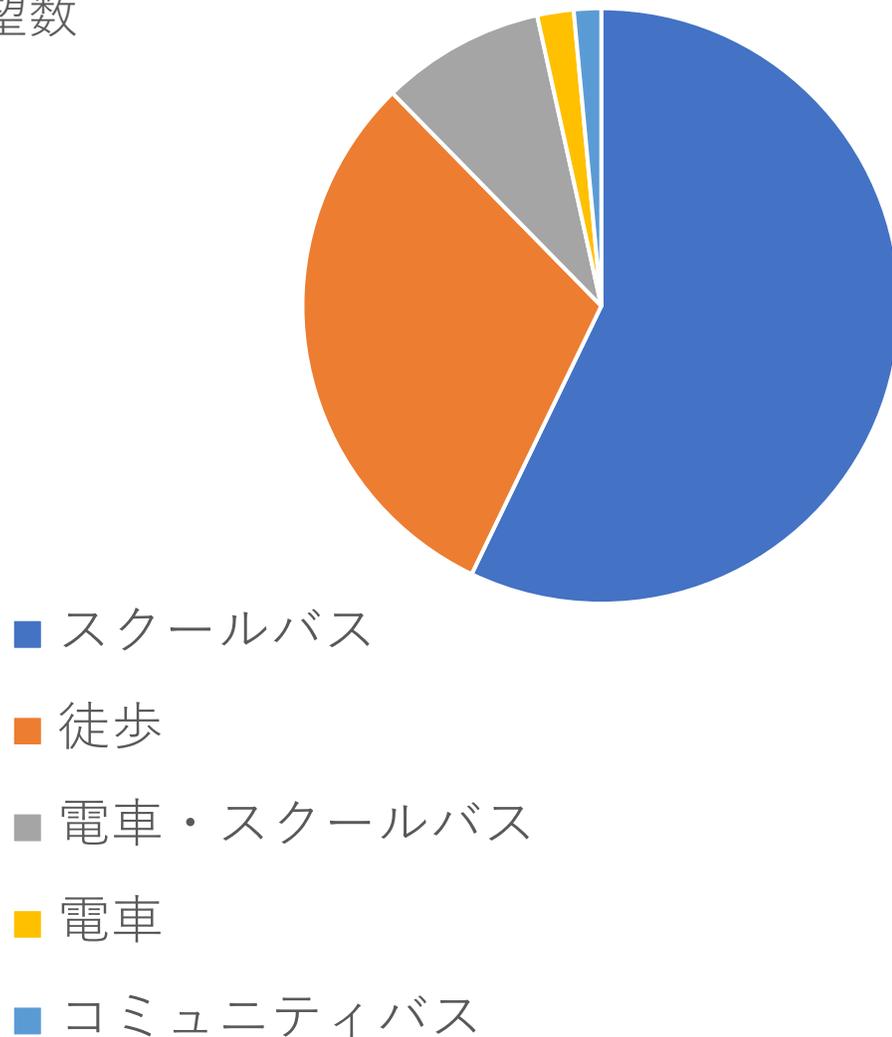
④その他

・委員会などがあり、スクールバスの時間では合わない。スクールバスの人は遅れても大丈夫と言われても子供が嫌がる。

・バスの中がうるさくこどもが乗りがらない。

# 通学方法の種類についてどれがよいか？

希望数



スクールバス	111	56%
徒歩	62	31%
電車・スクールバス	18	9%
電車	4	2%
コミュニティーバス	3	2%
	198	

# 通学に電車利用がよい理由

- 信濃大町駅から南大町駅まで電車通学がいいのではないか 3名
- 南部小へ通う児童で、社地区北部に住んでいる人は、大町駅から常盤駅まで電車を使うことができないか？南部小へ通う児童も常盤駅を利用しての通学は選択肢としてよいのではないか。
- 大糸線の利用が増えるという利点があるので十分に気をつけて利用できるようにするのであれば電車利用も良いと思う
- 電車は関係者の目が行き届かない気がする

## 電車＋バス併用案

- 電車、バスの併用。バスのみにすると廻る範囲が広がり通学に時間がかかります。+中学に廻る曜日はもっと伸びてしまい、その後の習い事に影響が出ます。
- ・電車を使った方が通学に便利なら電車とコミュニティバスや徒歩の併用などで良いと思う
- ・電車を使った方が通学に便利なら電車とコミュニティバスや徒歩の併用などで良いと思う

# ・スクールバスがよい理由

- ・小学生だけが乗っているバスの方が親としては安心感がある。
- ・乗務員がいるため安心できる
- ・学校までの距離が遠いので、スクールバスが一番いいと思います。電車は低学年だと色々と心配なので。
- ・やはり安全面を考えると、決まった場所から学校までスクールバスが1番妥当かなと思う。決まったバス乗り場へは自家用車または徒歩
- ・下校の時間が低学年と高学年では時間が異なり、また児童クラブから帰宅する児童もいる。そのあたりの運行時間も加味しての予算なのか、説明会で疑問に思いました。南小学区は今まで通り、全エリア徒歩で良いと思います。
- ・近い子どもは歩いて行くのがベストだと思いますが、先に述べた様に遠い子どもや1.2年生はバスがあれば良いと思います。

# 徒歩がよいと思う理由

PTAアンケート調査結果（PTA作成）

- 徒歩
- 体力をつけるため 小学生通学方法の基本は徒歩であるから。
- 子供の成長に徒歩は必要不可欠だと思うから。
- 健康のため、ある程度ならば徒歩が良いと考えている。

# 自家用車

- 今現在、車で送迎しているが、体力のことなどを考えると徒歩がいいと思う。実際に車の送迎が多くマナーが悪い方もいて逆に危ない時があるので。

# ふれあいバス

- 徒歩かスクールバスが望ましいが、バスルートと停留所の都合上、家庭からバスの停留所までが遠くなる児童が出てくるため一部区域にコミュニティバスの選択肢はあってもよいと思われる。南大町駅から北部小は乗り換えと所要時間が延びることかスクールバスが望ましい。
- ふれあいバスはバス停も多く、利用者が増えバスの増便で雇用も増えるのではないか

# 通学方法のアンケートのまとめ

- スクールバスの適応基準に関しては半数以上が直線2kmより短い距離の通学方法を希望している。（直線で1.5km、のべ2.0km未満、低学年1.5km高学年2.0kmの合計）予算・事業者の制約はあるがその中でよりよい基準を検討して頂きたい。
- 現行のスクールバスの乗車率の改善に関しては、改善点は連絡方法の改善と乗車時間25分以内がみられた。ただ19名と回答数が少なかったため、さらなるヒアリングをもとにした改善が必要。
- 通学方法については、電車利用の検討もバス台数マンパワーの制約がある上で有用ではないか？



県道：326号榑ヶ岳線  
42号1号道路

防球ネット

12000 17500 12000 22000 12000  
大型車両出口 大型車両入口

棟番号⑥
外部倉庫棟
その他建築物 延べ床面積 69.56㎡

棟番号④
外部便所・外部倉庫棟
その他建築物 延べ床面積 36.00㎡

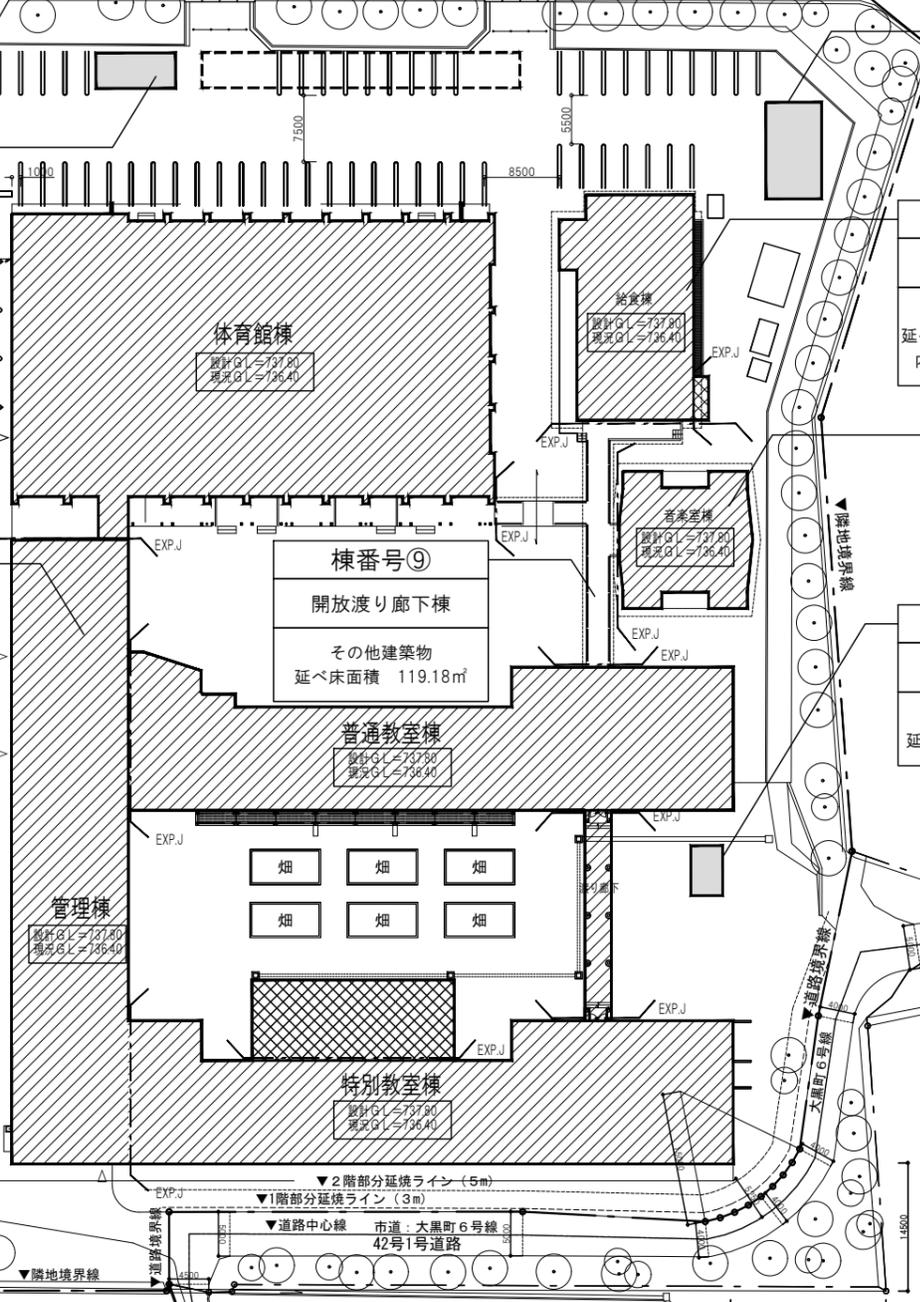
棟番号②
給食棟
その他建築物 延べ床面積 315.80㎡ 内 10.01㎡ 増築

棟番号③
音楽室棟
その他建築物 延べ床面積 202.34㎡

棟番号①
管理棟・特別棟・ 普通教室棟・ 体育館・渡り廊下棟
耐火建築物 延べ床面積 8182.01㎡ 内 258.90㎡ 増築

棟番号⑦
温室棟
その他建築物 延べ床面積 20.37㎡

棟番号⑨
開放渡り廊下棟
その他建築物 延べ床面積 119.18㎡



- 改修範囲
- 増築範囲
- 撤去範囲
- 工事範囲外

配置図 S=1/400



案内図

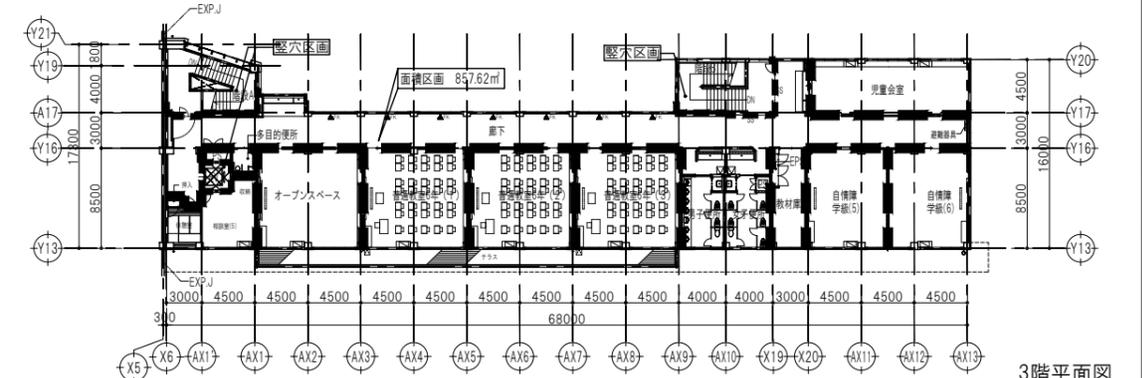
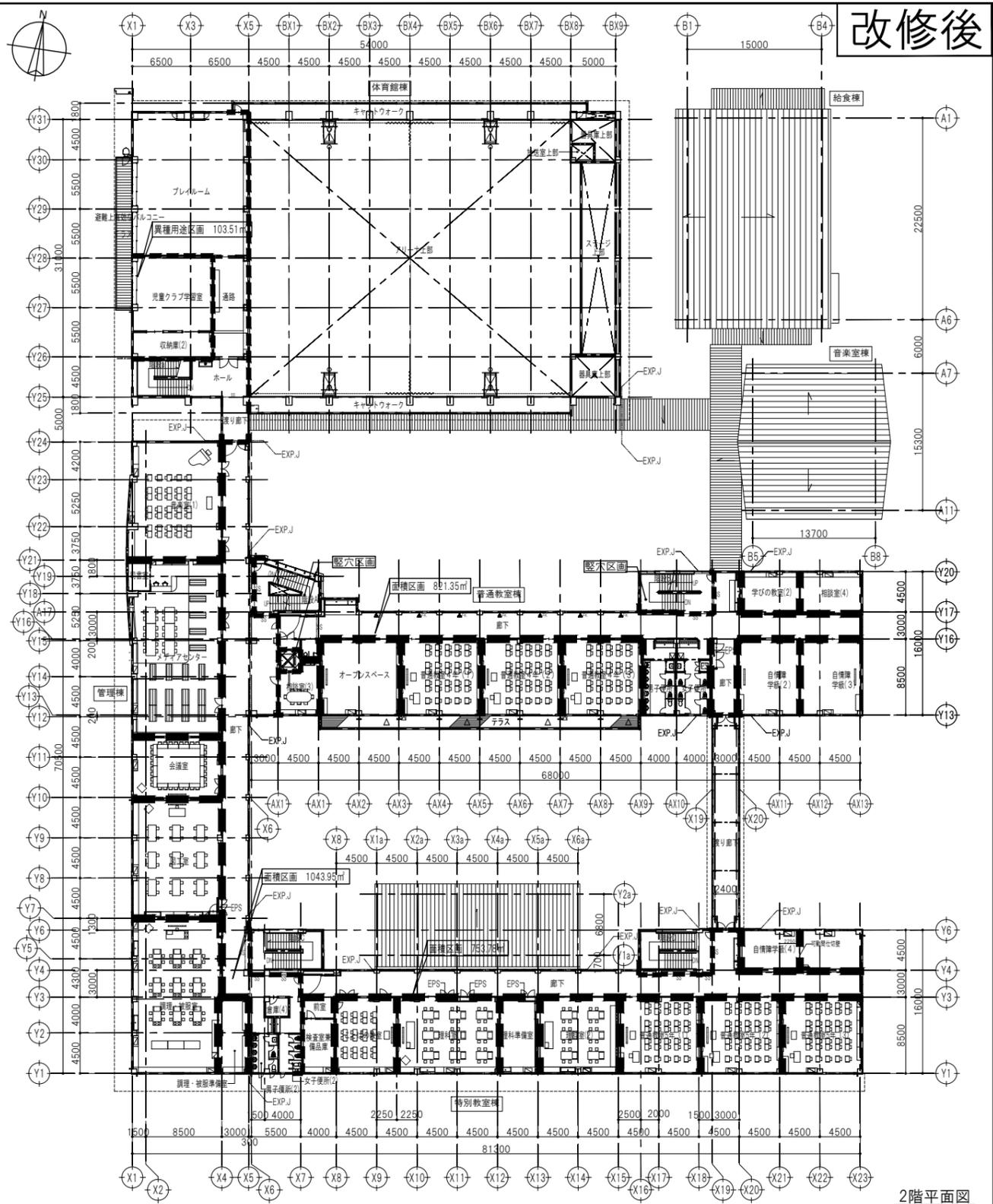
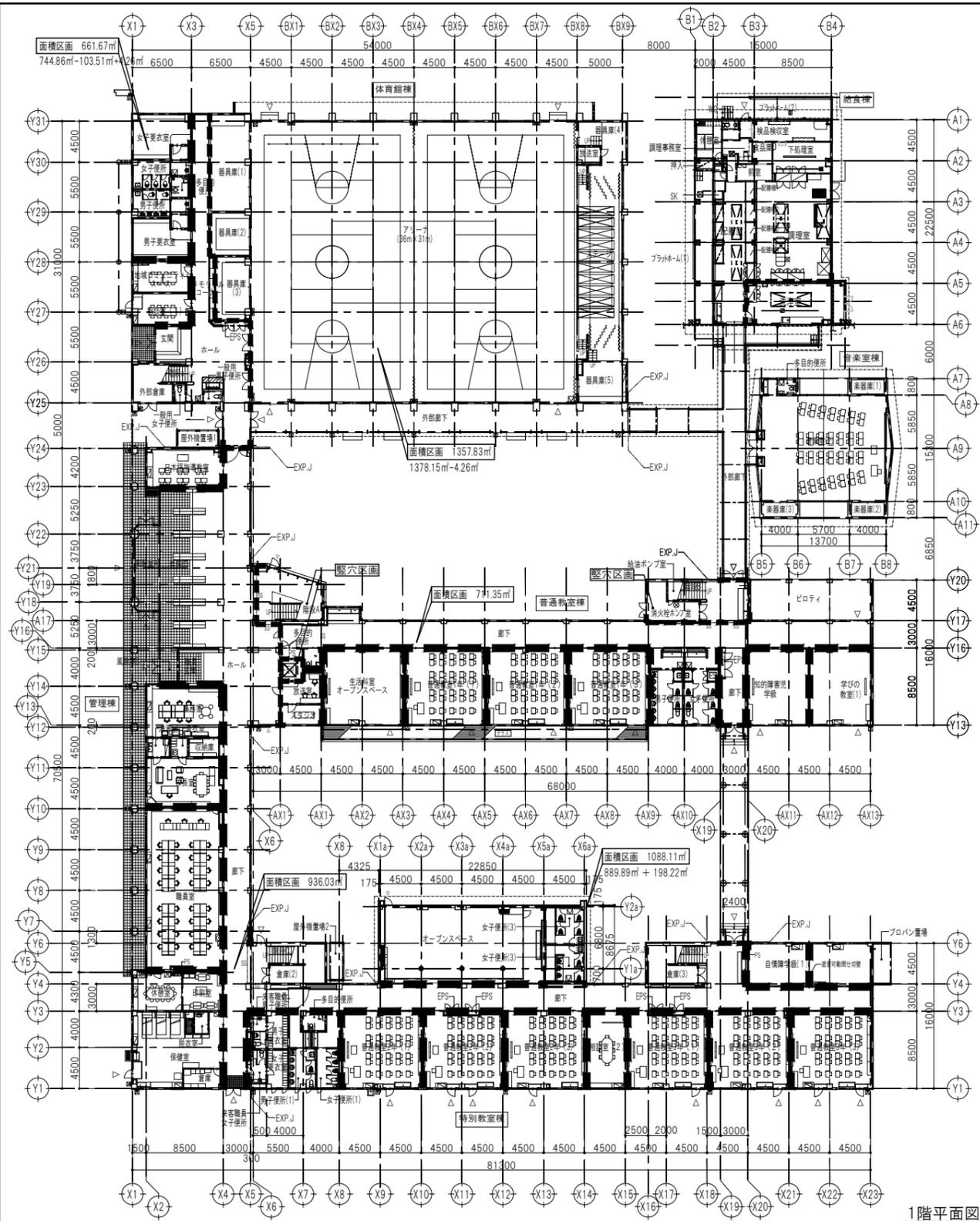
工事名  
令和6年度 学校施設環境改善交付金事業  
小学校再編に伴う旧第一中学校改修整備工事  
(建築)

発行日 2024.03.31  
図面名称

案内図・配置図  
(改修後)

縮尺 A1:1/400 A3:1/800

改修後



■■■■ 防火上主要な間仕切壁  
 - - - - 防火区画

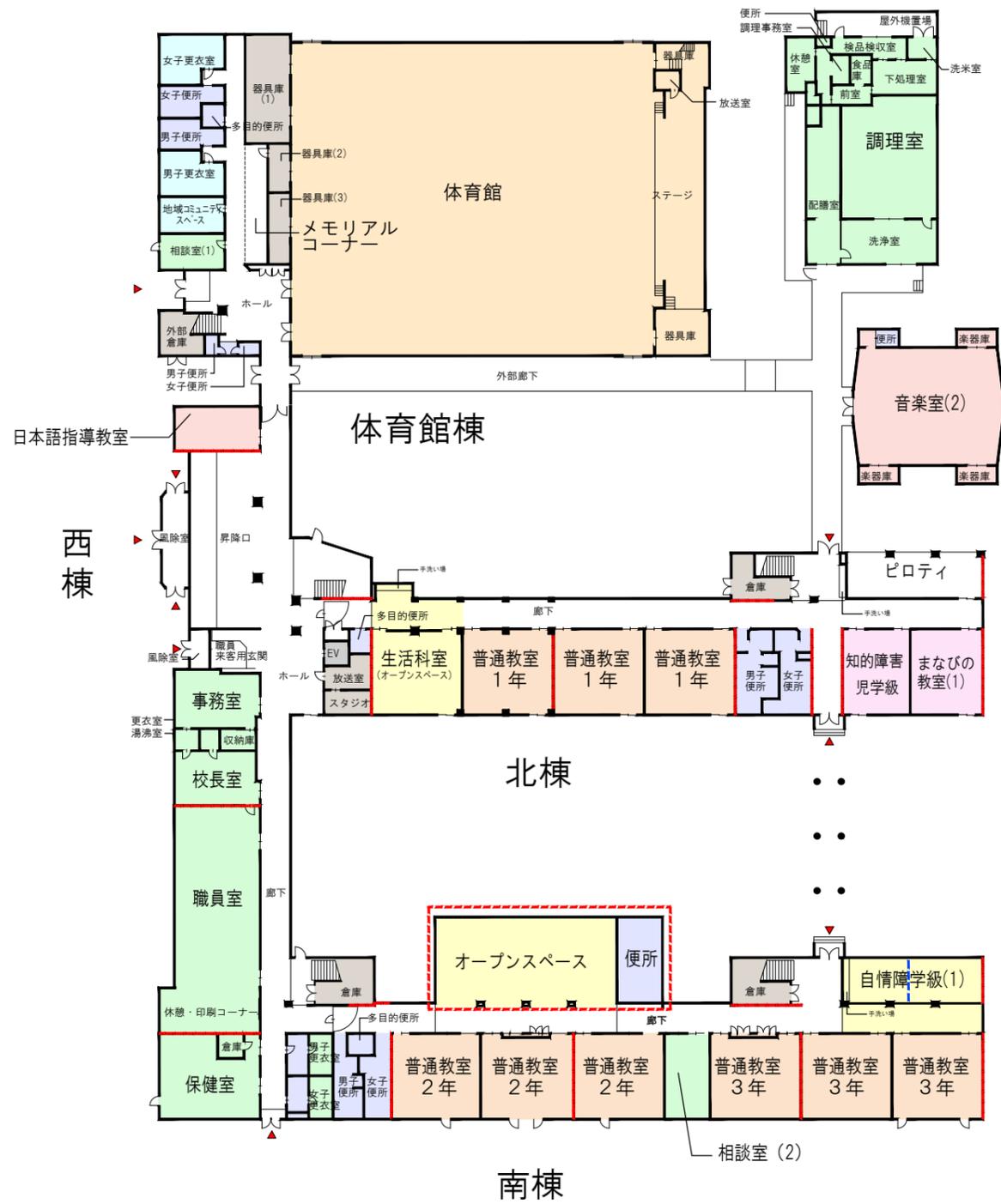
工事名  
 令和6年度 学校施設環境改善交付金事業  
 小学校再編に伴う旧第一中学校改修整備工事  
 (建築)

発行日 2024.03.31  
 図面名称

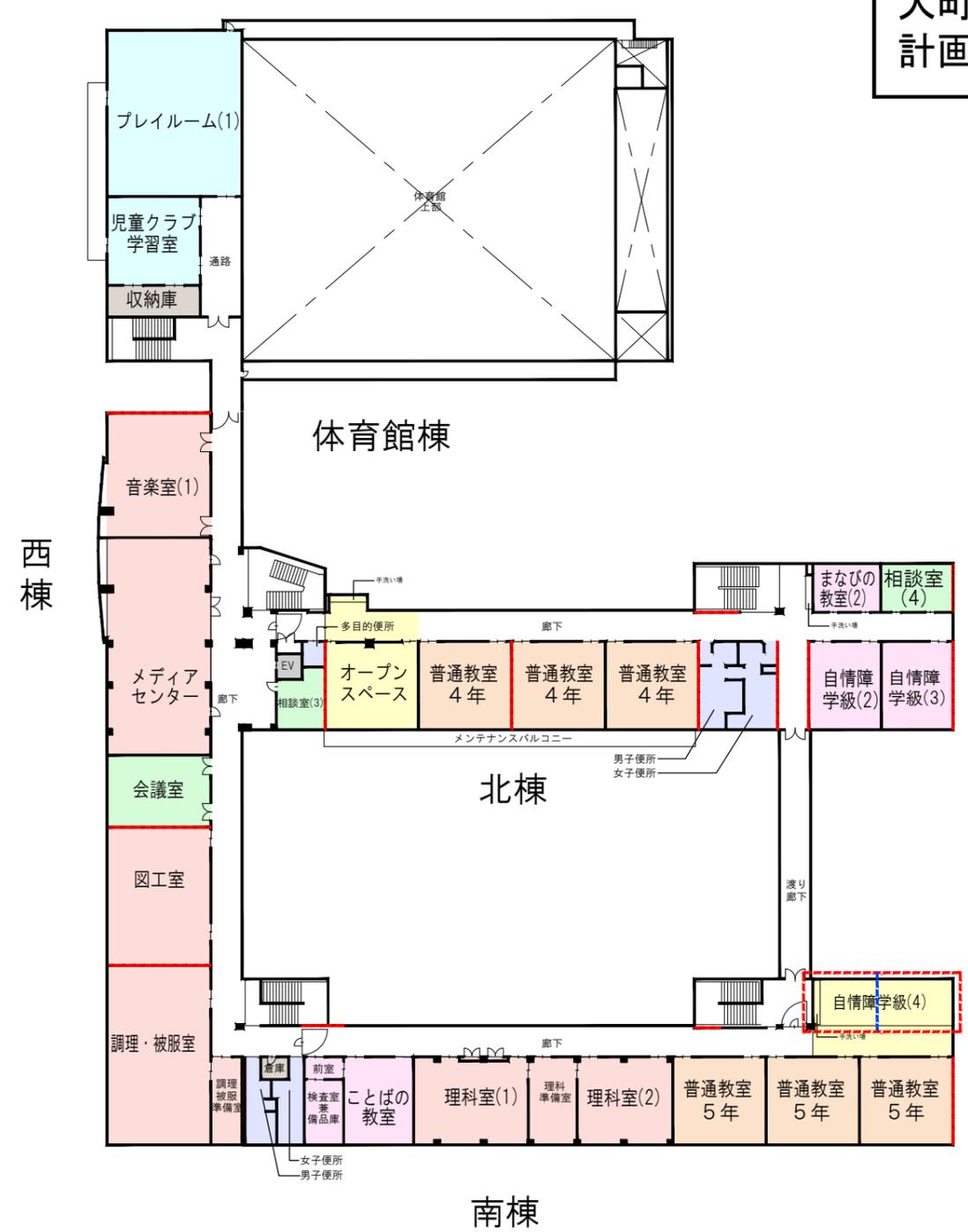
全体平面図  
 (改修後)

縮尺 A1:1/300 A3:1/600

# 1階平面図

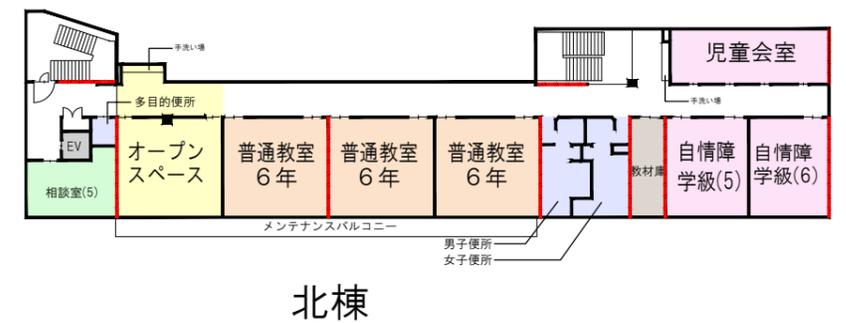


# 2階平面図



大町北部小学校  
計画配置平面図

# 3階平面図



- 凡例
- スライディングウォール
  - 耐力壁
  - 増築部分